



ほうなん

令和2年 4月号

杉並区立
方南小学校
03(3322)7661

<http://www.honan-e.suginami-tky.ed.jp/>



<ご入学・ご進級おめでとうございます>



校長 豎山 浩人

春光うららかな季節の中、方南小学校の令和2年度の教育活動が始まりました。小原 潤校長の後任として方南小学校に着任しました豎山浩人（たてやま ひろと）と申します。3月まで、東京から180km離れた三宅島の小学校に赴任していました。

皆様もご存知の通り、新型コロナウイルス感染症の影響で教育活動に様々な制約がでてきてしまっている現状ですが、教職員とともに一丸となって方南小学校の子どもたちのため、取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

今年度も地域運営学校（コミュニティ・スクール）として、方南小が長年かけて培ってきた、家庭・地域・学校が連携・協働して、子どもたちの育ちを共に支える取組をさらに推進していきます。

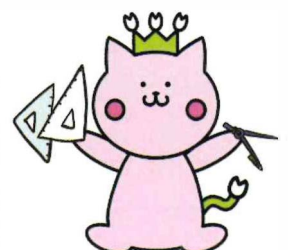
また、「どんな子どもたちのいる学校になってほしいか」という視点から教職員で話し合っにつくった、方南小共有ビジョン『みんなで学び、共に生きる学校』の具現化に向けて、「学習・学び」を核に、「共に生きる子」「よりよく生きる子」を育む教育活動を推進していきます。

教育で大切なことは「感動」です。毎日の学びの中で様々なものに気付いたり、発見したりした時の感動、友達と協力して努力し成し遂げた時の感動、自然など美しいものを見た時の感動など子どもたちの気持ちや魂が揺さぶられるような経験を方南小学校の子どもたちにはたくさん味わってほしいと願っています。

そのために教職員全員で力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。また、保護者や地域の皆さまにかかわっていただくことによって、学校の中だけではできない経験を子どもたちに味わわせたいと考えています。まだまだ力不足で未熟な面があると思いますが、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

<令和2年度の重点>

- 確かな学力を身につけ進んで学習に取り組む子どもを育てる学校
- 集団の中での体験を通して、豊かな人間関係を育む学校
- 共有と共創で、保護者・地域等が共に子どもを育てる学校



80周年記念キャラクター
ほうニャン